

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成27年09月08日(17:00~18:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできっていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	7	1	0	13/13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	9	1	0	13/13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	3	9	1	0	13/13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	10	0	0	13/13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 新規ご利用者の情報に対して、本人の意向(ニーズ)や家族の要望についてケアマネージャーより確認している、事前のミーティングにおいて職員間で情報共有できている。特に初回は、新しい環境なので、不安が無いような関わりや、話しやすい雰囲気作りを心掛けている。初回ご利用後、再度、ミーティングにて、情報の整理を行っている。
- 本人の出来ている点や、興味をご利用中に引出し、会話の中から、今までの生活してきた歴史等を加味して、個々に必要な支援を行っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ご本人の思いを見落したり、本人まかせにしていたり、直接聞いていない事から、関係作りがうまく出来ていない。また、新たな変化に気づかず、職員間の意識の差から、全職員で共有するべき必要な情報が記録に残っていない。
- ご家族が求めている想いに対して、職員が会話や支援のポイントを掴めていない。そのことから、不十分な対応となり、関係作りがうまく出来ず、必要な新しい情報が得られず、職員間での共有できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ご本人の何気ない言葉や行動を記録に残す事を心掛ける。また、ご家族の言葉を記録に残すことによって、新たな気づきとなり、信頼関係の構築を目指す。
- 初期支援に関して、ご利用から1ヶ月間は、約1週間おきに職員間で気づきを共有する場を設け、記録に残す。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年09月11日 (10:00~14:00)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	3	7	2	13/13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	10	3	0	13/13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	10	2	0	13/13
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1	10	2	0	13/13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご本人の張り合いや、喜びのある日々を過ごして頂けるように、生活歴やその人の持つ能力を活かした役割、楽しみ事から「～したい」を目標として、介護計画書を作成している。
- ・作成した介護計画書を基に、ご本人の状態に合わせた個別支援を実施している。ミーティングや、3ヶ月に1回行われる定期カンファレンスにて、介護計画書の実施状況から、次への支援を検討し、新たな目標を設定している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・日常のケアに追われ、関わる時間が持てない事で、ご本人と会話する機会が少なく、コミュニケーション不足となっている。それによって、ご本人の願い（～したい）の目標設定が上手くできない事がある。
- ・ご本人の個別支援は短期的な目標の達成を目指し、支援しているが、職員がご本人の本当の思い・意向が分からず、個別支援に偏ってしまい、最終的な目標が見えていない事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ご本人の最終的な目標設定を把握する為、日々のケア（入浴・個別支援等）で雑談のみではなく、意図的に、ご本人の言葉の裏にある背景を把握しながら、思いや気持ちをくみ取るような会話をする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年09月11日(10:00~14:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	8	5	13/13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	6	0	0	13/13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	6	0	12/13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	7	2	0	13/13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	5	6	2	0	13/13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ご本人の自立に向かって、食事については好き嫌いに合わせたり、入浴は同性対応や、お湯の温度を本人の希望に添っている。また、排泄についても、ご本人の羞恥心に配慮し、安全が確保できるように心掛けている。
- お昼のミーティングで、午前中に関わって、ご本人の体調の変化や、気づいた事を職員間で共有している。また、その気づきや、ご本人の状況の変化に応じ、支援を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 日常のケアが優先され、ご本人から、以前の暮らし方や、趣味、嗜好がうまく引き出せず、関わる時間が少ない事で、日々の変化に気づきにくい為、その生活環境などが把握出来ていない。
- ご本人の声なき声を受けても、突き詰めて関わっていない事と、ミーティングにて情報共有を行っているが、うまく言語化出来ていない為、伝えるべき情報が共有されていない事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 少ない時間で関わらざる得ない為、ご本人の思いを引出すように、コミュニケーションを意図的に取るようとする。
- 日々の関わりの中で、ご本人の意外な一面や、その日の思いが現れた言葉を、そのまま正確に残し、また、その時、関わって感じた事を記録に残すことで、他の職員にも、その気づきについて情報の共有を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年09月16日 (17:00~18:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	8	3	1	13/13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3	7	2	1	13/13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	7	3	1	13/13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	1	8	3	12/13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ケアマネージャーにより収集された事前の情報から、ご本人の生活スタイルを確認したり、ご本人に関わりながら、今までの生活について聞いています。また、ご本人に確認できない点については、送迎時にご家族へ、今までの暮らしについて尋ねたり、ケアマネージャーの訪問時に聞いて確認するようにしている。 宿泊が多い方については、ご家族の来訪時に、ご本人の生活スタイルについて、不足分を確認している。また、ご本人の心身の状況をお伝えし、途切れないと関係作りをしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事業所周辺の学校やコミュニティーセンター等の施設や、町内会長や民生委員等の地域資源については把握しているが、ご本人を中心とした知人関係や、その他の関わりのある人などの資源について、情報の整理がうまくできていない。 ご本人を取り巻く関係性について、一部の職員しか理解していなかったり、知識不足から、資源の必要性が把握しきれていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ご本人を中心とした知人関係や、その他関わりのある人などの資源についての情報を整理する為、エコマップ等を活用し、見える化する。 エコマップを活用し、見える化することで、ご本人を取り巻く関係性が明らかとなり、必要な資源についての情報の共有をする事ができる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成27年09月16日 (17:00~18:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	3	5	0	11/13
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		10	3	0	0	13/13
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		6	6	1	0	13/13
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?		7	5	1	0	13/13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご本人のその時の状態をミーティング等で共有し、ご家族の取り巻く環境に合わせた通い、訪問、宿泊サービスを、ご本人、ご家族と相談し、柔軟な対応ができるような支援を行っている。
- ・ニーズに応じたサービスを提供するとともに、事業所以外の主治医や協力医療機関との密な連携を図り、安心して暮らせるように支援を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・事業所が提供するサービスで、ほとんど完結することが多く、一人ひとりの地域資源を整理していないことから、ご本人が望んでいる地域の資源をうまく活用できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・お一人おひとりのエコマップを作成し、見える化した情報から、今までの関係性が途切れないように、ご本人や、ご家族と相談し、実現可能な地域との繋がりが保てるように働きかける。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年09月16日(17:00~18:30)
------------------	-----	--------------------------

6. 連携・協働	メンバー	13人
----------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	5	1	1	10/13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	3	2	2	10/13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	5	4	1	2	12/13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7	2	1	3	13/13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアプラン作成時、または、更新時に医療機関、訪問看護、福祉用具などの担当者と定期的に会議を行い、ご本人、ご家族のニーズに合わせた支援を行っている。	・事業所に隣接している地域交流スペースは、子どもから大人まで、ご利用して頂いている。事業所の代表として、ご利用者から地域のイベントに参加してもらい、地域の祭りでは、子ども神輿が来て、双方で交流を図っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・運営推進会議において、自治体の担当者や地域包括支援センターの担当から参加して頂いているが、町内等の会議には参加した記録が残っていない。	・地域交流スペースがあるも、地域の方との直接的な接点が少なく、気兼ねなく事業所に来所できる環境となっていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・町内などの会議に参加できるよう、町内会長に働きかけ、事業所の特徴をお伝えしたり、地域交流スペースの活用方法について意見を頂き、気兼ねなくご利用でき、事業所に来所しやすい環境作りが出来るように取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年09月16日(17:00~18:30)
7. 運営	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	7	2	0	12/13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	3	1	0	12/13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	3	1	0	11/13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	1	5	1	10/13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・月1回、部署会議において、業務改善や意見を話し合う場となっている。また、必要時に個人面談を行い、意見を反映できる環境になっている。
- ・ご本人や、ご家族からの苦情をお聞きし、速やかに対応している。そして、再発防止の為のミーティングを行い再発防止に努めている。
- ・運営推進会議にて、地域からの、ご意見などは、職員に周知し、全体で取り組めるようになっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職員、一人ひとりが地域との関わりを重要と認識していないことから、信頼関係がうまく構築できず、地域との協働作業がうまくできない可能性がある。
- ・部署会議において意見があつても、他の職員が言うのではないかと思い、積極的な発言を控えることがあり、会議の進行が遅くなっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・事業所が地域の一部であることを改めて周知することで、職員一人ひとりが、地域の一員であることを意識し、積極的に関わるように、協働して取り組む事を目標とする。
- ・部署会議においてスムーズな進行ができる環境を整える為に、司会の進行方法や、全職員が積極的に発言できる機会を作ることを目標とする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年09月16日(17:00~18:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	11	2	0	0	13/13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7	5	1	0	13/13
③	地域連絡会に参加していますか	4	0	1	6	11/13
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	8	2	1	0	11/13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・法人研修及び、学習会において、職員全体の質の向上となるように法人として取り組んでいる。職員一人ひとりもスキルアップの為の、資格取得等の自己学習を行っている。 ・リスクマネジメントとして、事故報告、ヒヤリハットを活用して、その状況を勘案し、再発防止となるよう1週間以内に評価している。その結果から、検討が必要な場合、改めて評価する。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域連絡会が開催されているかがわからず、職員が把握していなかった為、参加できていなかった。 ・個々の研修計画を法人の学習会で立てているが、職員の中には、それで満足てしまっている。資格取得以外の外部研修で学んだ事の伝達講習が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事業所として、地域連絡会を確認し、開催が確認できたら、積極的に参加するようにする。また、参加した結果について、職員へ周知する。 ・外部研修で学んだことを伝達講習にて職員に周知し、全体のスキルアップを目指し、質の向上となるような取組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年09月16日（17:00～18:30）
9. 人権・プライバシー	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできっていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	9	4	0	0	13/13
②	虐待は行われていない	11	2	0	0	13/13
③	プライバシーが守られている	3	9	1	0	13/13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	3	1	2	6/13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	8	0	0	13/13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束や虐待となるような対応は、法人として禁止している。また、法人の学習会で定期的に職員、自らの行動を振り返る機会を設けて、発生防止に努めている。ご自宅での環境を把握し、地域包括支援センターに身体拘束や虐待とならないように、事前に相談している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご利用者の聞こえるところでご利用者の情報を話している場面がある。また、入浴時に業務を優先してしまい、ご本人の了解を得ずに入室する等プライバシーに配慮していない事がある。
- ・ご利用者から声を掛けられても業務優先となってしまい、忙しさから「ちょっと待ってください。」と、つい言ってしまう事がある。
- ・ご利用者の持ち物などがフルネームでわかるように了解を得ているが、それが個人情報を表示している事と認識していない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・他者が出入りする所では、個人情報が見えないように配慮する。
- ・利用者から声をかけられた時、すぐに対応できない場合は、その理由を具体的に説明し、了解を得るようにする。
- ・ご本人の入浴や排泄などのプライバシーの話をする場合は、ご本人の配慮だけでなく、他の方に会話の内容が聞こえないような仕組みが必要である。会話での情報共有は極力避け、チェック表等でコメントを残し、確認する。